

介君、吉岡佐一郎君、吉田正夫君、中野正義君 勝間春三君、百合壽馬君、樋口重友君、齋藤豊三君、齋藤彌平君、小畑菊次郎君、岡田知彦君

(本會役員) 河村 曉君 (主事) 金谷三松

議 事 (1) 機械構造用鑄鋼品規格案の検討

## 日本鐵鋼協會關西支部記事

### 第 13 回 例 會

日 時 昭和 16 年 9 月 28 日(日)

A 班 集合時刻及場所 午前 10 時 30 分 播丹鐵道小野驛前  
參加人員 68名 見學場所 山陽利器製造株式會社利器工場及附近工場

見學順序 午前 10 時 30 分～午前 11 時 山陽利器(利器工場)見學、見學終了後徒歩にて小野町同社可鍛鐵工場(徒歩約 15 分)に至り同社にて晝食  
午後 1 時～3 時 同社可鍛鐵工場並に同小野町刃物製造の家内工業並に算盤製造組合の共同工場見學 解散  
(兵庫縣美婁郡三木町三木重工業株式會社は隨意見學とせり)。

B 班 集合時刻及場所 午前 10 時 30 分 神有電車三木線惠美須停留所前

參加人員 45 名 見學場所 三木重工業株式會社  
見學順序 午前中 三木重工業株式會社工場見學、終了後同社にて晝食、同所よりバス

又は輕便鐵道にて午後 2 時小野町着

午後 2 時より A 班の見學順序により山陽利器及び附近工場を見學 午後 5 時終了解散

### 商 議 員 會 (第 16 回)

日 時 昭和 16 年 10 月 6 日 午後 6 時開會

場 所 中央電氣俱樂部

出席者 (五十音順)

川上義弘君、川端駿吾君、勝間春三君、絹川武良司君、杉本正邦君、高橋 清君、多賀谷正義君、藤井 寛君、樹田定司君、室井嘉治馬君、林 康作君(森崎君代)、山田貞雄君、吉弘良夫君、横山武人君

- 議 事 (1) 次回例會は 11 月 22 日(土)大阪製鋼(樹田君より交渉)、淀川製鋼(藤井君より交渉)を見學の豫定とし、大阪及尼崎幹事にて準備をなすこと。  
(2) 關西平爐技術懇談會の經過報告  
意見交換あり。既に各社の承諾を得代表者の決定を見たる故 10 月下旬中山製鋼所當番にて第 1 回懇談會開催に決す。尙當支部推薦の會員として阪大藤井、多賀谷兩君を推すこととなれり。  
(3) 役員會出席者に旅費を支給の件  
調査の上他學會の例に倣ふことに決せり。  
(4) 支部長より本部の希望として東京に於ける毎月の講演會に當支部より講師 2 名位を斡旋せられたしとの希望意見あり。

## 寄贈圖書紹介

### 日本鑄業會編纂 鑄 業 便 覽

略B列 6 番 1548 頁 價 10 圓 千 内地 40 錢 其他 70 錢  
昭和 16 年 10 月 東京市京橋區銀座西 8 の 7 日本鑄業會發行  
日本鑄業會編纂に係る同書は鑄業即ち鑄山並に冶金工業全般に互る學術技術兩方面の所有事項を蒐集編纂したもので、その衝に當れる各委員は學界並に業界の専門者宿新鋭を網羅してゐる。その權威ある記事内容に至つては内外に未だ曾てその比を見ないものなることは多言を要しない。御寄贈に對し謝意を表す。

### 川口寅之助譯 高 速 度 鋼

A 列 5 番 184 頁 價 2 圓 昭和 16 年 6 月 東京市日本橋區兜町 2 の 17 科學主義工業社發行

名著「Grossmann, M. A. and E. C. Bain: High-Speed Steel」を不二越鋼材・研究所の川口氏が翻譯された。名譯を通じて容易に名著に觸れ得ることは喜びである。御寄贈を厚く謝す。

### 建築土木資料集覽刊行會編纂 建築土木資料集覽

昭和 16 年版 A 列 4 番 約 400 頁 昭和 16 年 8 月  
東京市京橋區銀座西 3 の 1 の 2 建築土木資料集覽刊行會發行  
立派な資料集覽の出來たことに敬意を表し、御寄贈を謝す。

### 材料研究會編輯 材料文獻集 昭和 15 年度

A 列 4 番 75 頁 價 2 圓  
昭和 16 年 9 月 東京市小石川區諏訪町 55 常盤書房發行  
材料文獻集の續卷である。御寄贈に對し謝意を表すると共に同會の發展を祈つて止まない。

### 谷 山 巖 特殊鋼熔製法

略A列 5 番 453 頁 價 5 圓 80 錢  
昭和 16 年 10 月 東京市神田區錦町 2 の 9 修教社書院發行  
會て名著「鐵及び鋼鑄物」を公にせられた谷山氏は今般「特殊鋼熔製法」を著された。種々有益な事項を含む同書は學界業界を裨益すること多大なものあらう。御寄贈を厚く謝す。